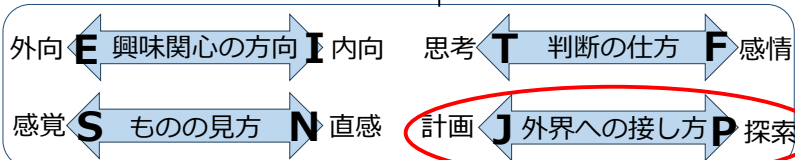


はじめに

背景

MBTI診断：自身の性格を4つの指標を使って16種類に分類する性格診断



問い (本研究で明らかにすること)

MBTI診断（無料性格診断テスト | 16Personalities）は外界への接し方（P型・J型）の領域において、性格の傾向を分類できているのか。

意義

MBTI診断が性格の傾向を分類できている
→自己理解や他者理解のひとつの指標となり、面接や対人関係、キャリア選択、ストレスの軽減に活かせる

MBTI診断が性格の傾向を分類できていない
→過度なラベリング、固定概念の形成を防げる

まとめ(結論・考察・今後の展望)

<まとめ>

t検定の結果より、P型・J型のどちらも、MBTI診断は受検者の性格の特徴を分類できている。

問いの答 (本研究で明らかになったこと)

MBTI診断（無料性格診断テスト | 16Personalities）は外界への接し方（P型・J型）の領域において性格の傾向を分類できている。

<今後の展望>

- ・T型とF型、S型とN型でもMBTIは正しいのか
- ・他者から見た性格とMBTIは一致するのか

研究対象と方法

k78の4クラス計106人（文系と理系2クラスずつ）にFormsに回答してもらう。

【Formsの質問内容】

①自身がP型かJ型か回答。

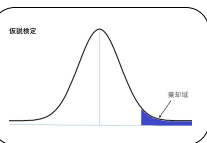
計画や決められた手順にとらわれたくない
物事をコツコツ進めるのは苦手 など

②P型、J型の特徴とMBTI診断サイトを

参考にして作ったP型かJ型かを判断する質問

全15問に「はい」「いいえ」の2択で回答。

※P型とJ型の「はい」と「いいえ」がランダムになるように設定



【分析方法】

異なる2つの集団から得たデータ

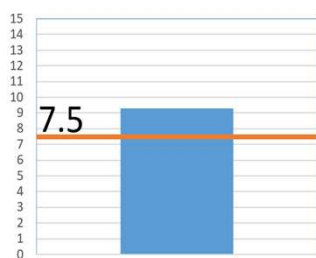
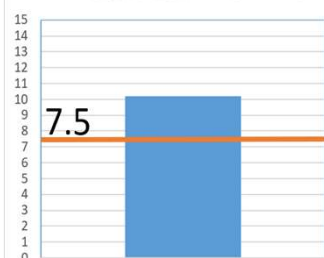
有意水準5%、対応なし・片側のt検定

① P型の人、P型の特徴に当てはまる方の選択肢に回答した数の平均を集計

② ①と同様にJ型の人でも集計

P型の人、P型の特徴に当てはまる選択肢を選んだ数の平均

J型の人、J型の特徴に当てはまる選択肢を選んだ数の平均



③ ①②の数値と、7.5(性格の傾向を分類できていないと仮定したときの期待値)の差に意味があるのか調べる。

結果

【P型】

対立仮説：P型に分類される人は、アドリブが得意などMBTI診断（無料性格診断テスト | 16Personalities）で説明されているような特徴をもつ。

帰無仮説：P型に分類される人はそのような特徴をもたない。

t検定の結果： 自由度79, t値 7.8615, p値 < 0.01

p値は有意水準5%を下回るため、帰無仮説は棄却できる

→対立仮説は認められる

【J型】

対立仮説：J型に分類される人は、几帳面などMBTI診断（無料性格診断テスト | 16Personalities）で説明されているような特徴をもつ。

帰無仮説：J型に分類される人はそのような特徴をもたない。

t検定の結果： 自由度25, t値 5.5993, p値 < 0.01

p値は有意水準5%を下回るため、帰無仮説は棄却できる

→対立仮説は認められる

参考文献

無料性格診断テスト | 16Personalities

<https://www.16personalities.com/ja/%E6%80%A7%E6%A0%BC%E8%A8%BA%E6%96%AD%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88>